



学ぶ！研究する！その先に子どもの笑顔がある！
「教師力」パワーアップ講座・SS（スクールサービス）研修
 平成30年度 4月予定表 さいたま市教育委員会 教育研究所

平成29年度の「教師力」パワーアップ講座では、195講座が開催され、2,000人以上の先生方が参加されました。平成30年度も多くの皆さまのニーズに応え、内容を一層充実させてまいります。



月	日	曜	時間	会場	講座名・定員	内容	講師・持ち物・費用等	担 当
3	29	木	18:30～20:20	教育研究所5階 研修ホール他	元気アップサークル	○「新しく始まる教員生活をサポートします！」 小学校・中学校・特別支援教育（特別支援学級、通級指導教室、特別支援学校）に分かれ、新年度4月からの教員生活を始める皆さんを対象に、赴任するに当たっての心構えや学級開きについて演習を通して学ぶことができる講座です。	【講師】 教育委員会指導主事	教育研究所 研修係
4	5	木	18:30～20:20	教育研究所5階 研修ホール他	元気アップサークル	○「学級づくりのスタートに向けて！学級活動を中心に」小学校1年～3年、4年～6年、中学校3つのコースに分かれて、学級活動を中心とした学級開きの工夫やポイントなどについて演習を通して学ぶことができる講座です。	【講師】 市立小・中学校教諭	教育研究所 研修係
4	5	木	18:30～20:20	指原北小学校 体育館	THE体育	○誰でもつかえる、すぐにつかえる、体育のコツ ～今年度の全体育を楽にします～	【講師】 市立小学校教諭 【持ち物等】 運動のできる服装・体育館履き ※タオル、水分等は必要に応じて各自御準備ください。 ※自家用車来校可	さいたま市 体育サークル（教育研究所 調査研究係）
4	10	火	18:30～20:20	教育研究所4階 コンピュータ 研修室	校務支援システム フォローアップ講座①（定員：20名）	○「新年度スタート！校務支援システム、年度初めの操作説明」 校務支援システムに関する操作方法を学ぶことができます。今回は、年度初めに行うべき作業について、説明いたします。 ①指導要録（様式2）の印刷 ④新年度の学級編成（クラス分け） ②新入児童生徒の設定 ⑤新年度の名簿作成・印刷 ③教職員情報の設定 ⑥健康観察簿・保健室来室記録等の入力 ※上記の内容以外にも対応いたします。	【講師】 教育委員会指導主事	教育研究所 ICT教育推進係
4	13	金	18:30～20:20	教育研究所4階 視聴覚研修室	浦和特活の会	○新年度のスタートは、模擬学級です。 学級の進め方が今一つ分らないという方、是非模擬学級に参加してみませんか。実際に話し合ってみることで見えてくるものがあります。また、今年度から理論編も復活します。今回は、改訂で（1）（2）（3）がどのようになるのか、違い等について学びます。 初めての方、特活を勉強したい方、特活に興味がある方大歓迎です。連絡なしの当日の急な御参加も大丈夫です。お気軽に御参加ください。	【講師】 市立校長、教頭 教育委員会指導主事	浦和特活の会（教育研究所 研修係）
4	19	木	19:00～20:00	教育研究所3階 理科研修室	科学大好き！プロジェクト	○4月から始めよう！メダカの飼育 第5学年「魚のたんじょう」で、メダカが上手に育たなかったり、卵を産まなかったりして、困っていませんか？実は4月から準備するといんです。飼育の専門家に教えてもらって上手にメダカを育てていきましょう。	【講師】 大崎公園飼育担当芸員 今井 啓介 先生	小学校理科サークル（教育研究所 研修係）
4	19	木	18:30～20:30	浦和コミュニティセンター 10階 第1集會室	みんなでどうとく！	○内容は未定です。 小学校では、いよいよ教科化がスタートしました。先生方にお役に立てる講座を計画していきます。どうぞ楽しみに！	【講師】 市立校長、教頭 教育委員会指導主事	道徳研究会「さくらそう」（教育研究所 研修係）
4	24	火	18:30～20:00	教育研究所4階 視聴覚研修室	学級経営・学校経営（定員：20名）	○「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の実践に向けて ○今年度のさいたま市の教育の方向 ○平成30年度学級経営・学校経営サークル活動計画について	【講師】 市立校長・教頭・教諭・教育委員会指導主事等 【持ち物・費用等】なし	学級経営サークル（教育研究所 研修係）
4	27	金	18:30～20:20	教育研究所4階 コンピュータ 研修室	第1回 さいたま情報教育の会	○「平成30年度スタート ～プログラミングはじめました～」 「さいたま情報教育の会」も発足3年目を迎えました。小学校新学習指導要領移行時期に入った平成30年度の1回目は、「小学校段階におけるプログラミング教育」をテーマとして実施します。 ○今回は、教科指導におけるプログラミング教育を中心に、算数、理科、総合的な学習の時間でのプログラミング教育について、実際にタブレット型コンピュータやロボット等を体験しながら学ぶことができます。 ○クラブ活動などですでに指導したことがある。興味はあるけど触ったことがない。興味はないし、やりたくもないので物申したい。さまざまな立場からの参加、お待ちしております。 ○まずは触れて、プログラミング教育必修化に向け、一歩踏み出しましょう！！	【講師】 株式会社アーテック 関野 光 氏 教育委員会指導主事 【持ち物・費用等】なし	教育研究所 ICT教育推進係
希望日を御連絡ください	18:30以降	さいたま市内小・中学校 教室	SS研修（スクールサービス） 国語 社会 算数・数学 理科 音楽 図画工作・美術 技術・家庭 （技術分野） 体育 保健体育 グローバル・スタディ 特別支援教育	指導主事が学校に伺って行う国語、社会、算数・数学、理科、音楽、図画工作、美術、技術・家庭、体育、保健体育、英語 特別支援教育の訪問研修です。授業力を高めたい、教材研究など、内容は御希望に応じます。 訪問を希望される学校や先生は、教育研究所までお問い合わせください。先着順で日程を調整いたします。なお、希望に添えない場合もありますので、御了承ください。（*指導主事は原則的に一人が対応します。） 教育研究所はOJTを支援します。（OJT、職場内研修）	佐藤・田山・平山（国語） 山口美・山口泰（社会） 安島・細井・財部・木村（算数・数学） 藤田（理科） 望月（音楽） 中込（図画工作・美術） 難波（技術・家庭） 後藤・大橋（体育・保健体育） 風間（グローバル・スタディ） 大月（特別支援教育）			
	18:30以降	市立学校 コンピュータ室等	SS研修（スクールサービス） ICT	指導主事が学校に伺って行うICTに関する訪問研修です。「授業でICTを効果的に活用する方法」「児童生徒にICTを活用させる授業の方法」「コンピュータ室等のコンピュータ入替により入った新しいICT機器の活用方法」「情報モラルを指導する方法」「校務用コンピュータ校務支援システムの操作方法」等、内容は各校の御希望に応じます。 訪問を希望される学校や先生は、教育研究所ICT教育推進係までお問い合わせください。		ICT教育推進係		

< 申 込 方 法 >

<「教師力」パワーアップ講座の場合>

- 1 別紙「教師力」パワーアップ講座 申込用紙の欄に必要な事項を入力いただき、校務支援システムのメール機能を使い、添付ファイルを教育研究所研修係宛に送付してください。
申込み締切日は準備等の関係で、それぞれの講座の1週間前が目安ですが、当日参加も受け付けております。
御都合がございましたら、いつでも御参加してください。
- 2 メールアドレス powerup@saitama-city.ed.jp または、QRコードからも申し込みできます。
①希望講座名、②講座実施日、③所属学校名、④氏名 を御記入ください。
- 3 申込み後、参加を取り消す場合は、講座開始前に各担当指導主事に御連絡ください。
- 4 費用がかかる講座の場合は、当日御持参ください。
※ 連絡先 さいたま市立教育研究所 TEL 048(838)1810
※ FAXでの申込みは、なくなりました。
※ 大学生の方はFAXにて申込みをしてください。 FAX 048(838)0888



夜間の利用については、教育研究所正面ロータリー、第1駐車場、第3駐車場での駐車が可能です。講座数が少ないときは、教育研究所正面ロータリー、第1駐車場からお使いください。また、第3駐車場の利用は、20時30分までとさせていただきます。場合によっては、講座中に移動のお声掛けをさせていただくこともあります。御了承ください。

<SS(スクールサービス)研修の場合>

- 1 管理職(校長)の承認を得た上で「SS(スクールサービス)研修 申込書」の欄に必要な事項を入力いただき、校務支援システムのメール機能を使い、添付ファイルを教育研究所研修係宛に送付してください。
- 2 後日、担当指導主事より電話連絡をいたします。

<平成30年度 さいたま市立教育研究所
「教師力」パワーアップ講座利用団体登録申請書提出のお願い>

平成29年度の「教師力」パワーアップ講座では、195講座が開催され、2,000人以上の先生方が参加されました。「教師力」パワーアップ講座では、それぞれの講座の代表者・担当者及び所属・連絡先(勤務校)を年度当初に登録していただくことで、30年度分を一括して申し込むことができます。添付されている「さいたま市立教育研究所 利用団体登録申請書」へ記入の上、御提出をお願いします。

★提出について 提出期限 平成30年4月27日(金)
提出先 さいたま市立教育研究所長
提出方法 使送便